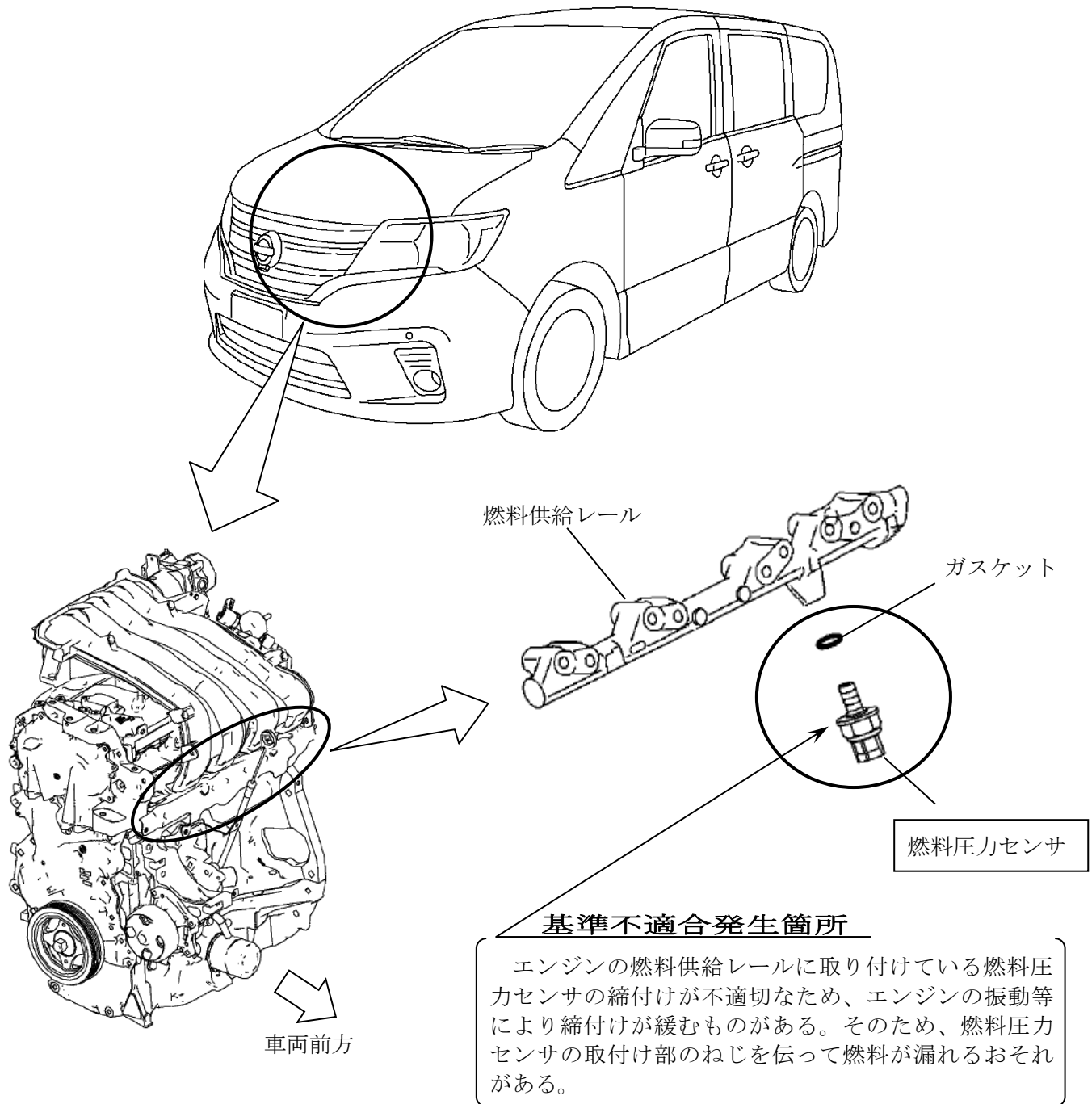


改善箇所説明図①



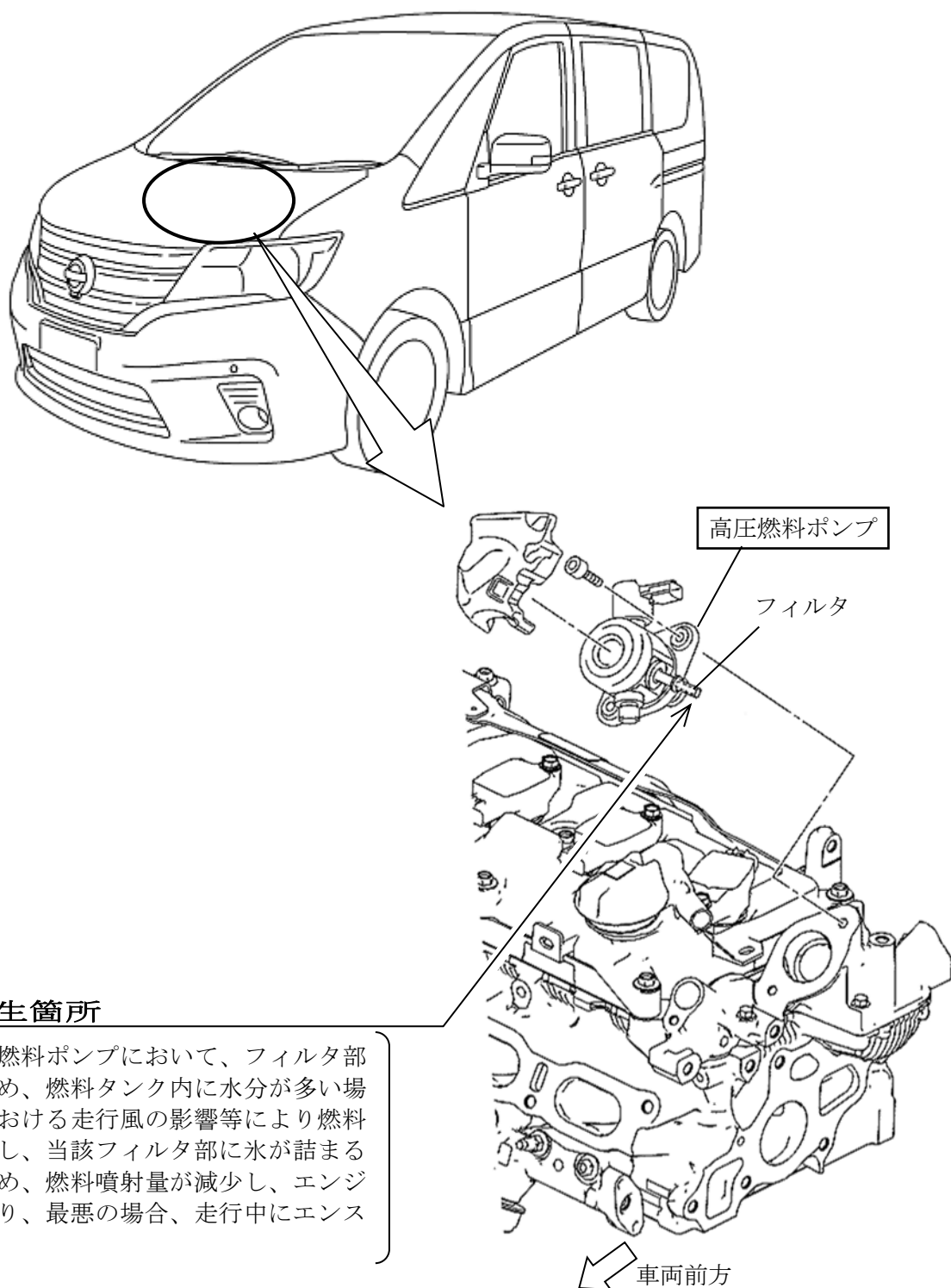
改善の内容

全車両、燃料圧力センサを適正なトルクで増し締めする。

識別：銀色のシールをモデルナンバープレートの右横に貼り付ける。

注： は、増し締めする部品を示す。

改善箇所説明図②



基準不適合発生箇所

全輪駆動車の高圧燃料ポンプにおいて、フィルタ部の形状が不適切なため、燃料タンク内に水分が多い場合、極低温環境下における走行風の影響等により燃料配管中の水分が凍結し、当該フィルタ部に氷が詰まることがある。そのため、燃料噴射量が減少し、エンジン回転が不安定となり、最悪の場合、走行中にエンストするおそれがある。

改善の内容

全車両、当該高圧燃料ポンプを対策品と交換する。

識別：銀色のシールをモデルナンバープレートの上横に貼り付ける。

注： は、交換する部品を示す。